



ぼく
わたしの
自信作



(中央保育園・五歳児)

■写真左から：たかはしなおちゃん、あべひとしくん、わたなべけいたくん、しみずかなこちゃん

■このコーナーでは、皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。総務課企画係(☎82-4111内線215)までご連絡ください。
■この広報紙にあなたが写っていましたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。

思いっきり、ペタンコ!
和納小学校で「モチつき大会」

先月4日、和納小学校で「祖父母学級」が開かれ、地域のお年寄りたちは児童たちと一緒に「モチつき大会」をして楽しいひとときを過ごしました。今回のこの学級、学校教育田の収穫祭を兼ねて行われたもので、当日は、会場に大きなウスが8組用意され、ま



▲「モチ」がんばって!

ず最初にお年寄りがお手本を披露し、その後で子供たちがお年寄りの手ほどきでモチつきに挑戦。悪戦苦闘しながらも、次々にモチがつきあがりました。つき立てのモチは、あんこやきなこモチにされ、さっそく参加者全員で舌鼓みをうっていました。



▶若中生の演奏に聞かせる

「病気に負けずにリハビリに頑張っている患者さんたちに、演奏や贈り物を通して、少しでも心の励みにしてもらおう」と昨年十一月二十六日、岩室中学校の生徒ら五十人が、岩室温泉病院の入院患者さんを慰問に訪れました。会場となったホールは、この日を楽しみにしていた患者さん約百人で超満員。岩室吹奏楽部による演奏や代表者による作文の発表を、患者さんたちはじつじつと聞いていました。また、昨年から行ってきたアルミ缶回収の収益金などで購入した車いす二台が、今回温泉病院に寄贈されました。

おじいちゃん、おばあちゃん早く元気になってね!!

——岩室温泉病院を慰問——

中央、間瀬保育園の園児らがいわむろの里を慰問——

一方先月十五日には、老人保健施設「いわむろの里」へ中央保育園と間瀬保育園の園児ら(年長児)が慰問に訪れました。当日はかわいい園児たちが訪れるとあつて、会場は予定時刻の前から超満員。園児らがかわいらしい衣装を身にまとい登場し、発表会で披露した踊りを披露すると、おじいちゃん、おばあちゃんたちは大きな拍手を送っていました。園児たちは、「早く元気になってください」と言いながら、一人ひとり握手をして別れを惜しんでいました。

▶園児たちの踊りに大きな拍手が!



先生だって勉強します

——村教員協議会主催「講演会」——

いつも教壇に立って、児童・生徒に勉強を教えてくれる先生。その先生たちがイスに座って一生懸命勉強しています。去る十一月三十日、公民館大会議室において県生涯学習推進課事業「すこやかコール」の電話相談員・山口時和さんを講師に招いて、講演会が開かれました。この講演会、学校にはなかなか届かない本場の親の話を聞き、直接相談に応じておられる方の話を聞き、現場の教育活動に生かそう」と開かれたもので、参加した先生たちは、皆真剣な表情で講演に聞き入っていました。



▶火の神がキャンドルに点火

親子で一足早いクリスマス

——公民館で「クリスマス大集会」——

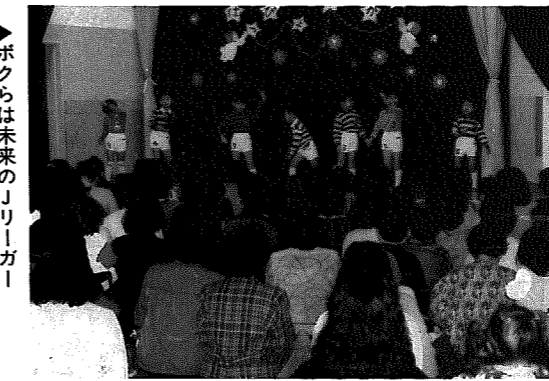
「ゲーム・レクリエーションを通して、親と子のふれあいを深めよう」と先月11日、村民体育館において「クリスマス大集会」が開かれ、参加した親子たちはミニコンサートやゲーム大会などで一足早いクリスマスを楽しみました。当日は、この日を楽しみにしていた村内の小学生とその親約500名が参加。会場を暗くしてのキャンドルサービス、ミニコンサートはムード満点。その後カラオケ大会、ゲーム大会等で会場は盛り上がりました。最後はサンタさんが登場し、お楽しみのプレゼント。子供たちはみんな大満足!



▶先生たちは皆真剣な表情で!

「老舗の味」に挑戦

皆さんのなかにも「麺類」が好きな人は多いと思いますが、先月七日公民館において、「高めよう村の風土と文化」講座の一環として、「老舗と一流店を味わう、あなたもできる—そば処—」が開催されました。当日は、村内の「そば大好き人間」が集合し、わた膳店主の本間治良さんの指導で、本格的な「そばづくり」に挑戦しました。最初は慣れない手つきで悪戦苦闘していた参加者たちも、講座の終わりに「美味しそうなおそばをうっていました。この分なら「大晦日には、自分でうった年越しそばが食べられる」かな?

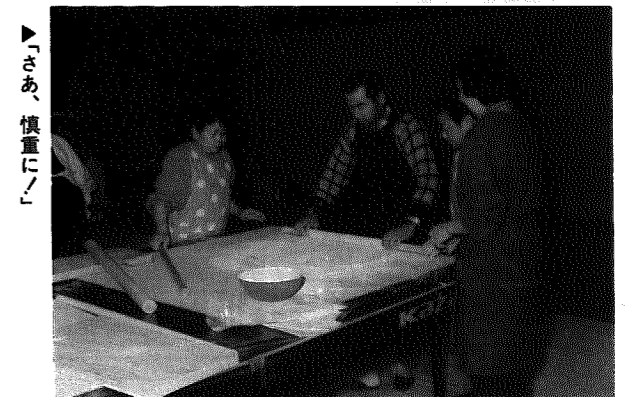


▶ボクらは未来の「ソバ」ガール!

練習の成果を堂々と発表

——ことしも大盛況の保育園生活発表会——

保育園で「運動会」と並んで父兄に大人気なのが「生活発表会」ですね。その発表会が先月、村内の4保育園でそれぞれ行われました。ここ和納保育園でも先月9日、園児たちの晴れ姿を一目見ようと大勢のお母さんやおばあちゃんたちが来園。中にはビデオカメラを片手に声援を送るお父さんも。園児たちもこうなると大はりきりで、毎日一生懸命練習してきた歌や踊りを堂々と披露していました。ことしもみんなで楽しんだ発表会でした。



▶「さあ、慎重に!」